

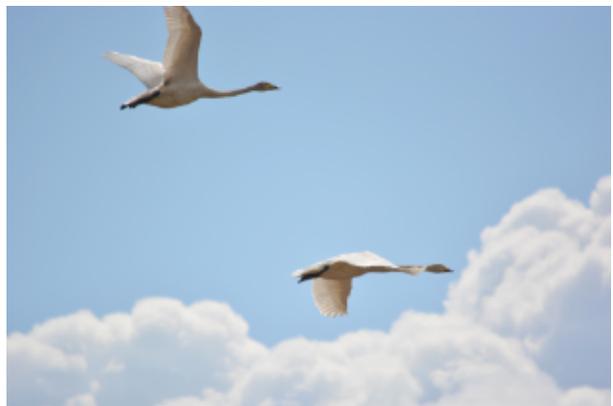
2019年4月号

4月15日(月)発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

月刊 温根内通信 No. 271



春がやってきた…！

皆さんが「春が来たなあ」と感じるのはどんな時でしょうか。

エゾアカガエルの鳴声が聞こえた時、と答える人はあまりいないかもしれませんが、まさに春を「告げる」声のようにも思えます。でも見ていると、メスを追いかけるオスの姿は必死そのもの。春を告げるどころではないようです。彼らの大合唱が終わる頃には、花と夏鳥の大舞台が始まります。

☆☆☆温根内ビジターセンター 探勝木道周辺の自然情報☆☆☆



～温根内探勝木道周辺の自然～



【キタミフクジュソウ】
キンボウゲ科 北見福寿草
温根内では限られた所で見られます。本州などで見られるフクジュソウと違い、1本の茎に1つしか花を咲かせません。



【エゾエンゴサク】
ケシ科 蝦夷延胡索
こちらの日当たりのよい斜面にちらほらと咲き始めました。淡い青色をしたラッパのような花を下向きにつけます。



【ハンノキ】
カバノキ科 榛の木
象の鼻のように垂れ下がる雄花から花粉が飛び始めています。同じ仲間のケヤマハンノキを含めて、今年はこの花がよく目立ちます。



【バイケイソウ】
シュロソウ科 梅蕙草
鶴居軌道沿いの水辺に緑色のタケノコのように芽吹いてきています。毒を含み、山菜と間違えて誤食する例もあるのでご注意ください。



【アメリカミンク】
イタチ科 **特定外来生物**
木道沿いで見かける機会が増え、カエルなどを獲物としているようです。見かけても**決して餌を与えたりしないでください。**



【タヌキモの越冬芽】
タヌキモ科 狸藻
湿原の水面に直径1cm前後の緑色の玉のようなものが浮かんでいます。タヌキモの越冬芽で、これから膨らんでいき葉を出します。

○表紙の写真 上：エゾアカガエル 中右：オオハクチョウ 中左：キタミフクジュソウ 下：木道を横切るエゾシカ

～温根内探勝木道周辺の野鳥～

春の陽気が続く釧路湿原。今の温根内周辺では冬鳥の姿が日を追うことに見られなくなり、代わって旅鳥や夏鳥が確認できつつある季節の変わり目です。これから5月にかけて夏鳥が続々と渡ってきて、囀りが賑やかになることでしょう。ビジターセンターでは双眼鏡を無料で貸出しております。お気軽に職員までお申し付けください。



【オオハクチョウ】 旅鳥
(一部越冬) カモ科 大白鳥
渡りの途中で通過していく旅鳥です。ここでは上空を飛んでいく姿でおなじみですが、珍しく木道近くの水域で羽を休めていました。



【オオジュリン】 夏鳥
ホオジロ科 大寿林
今年もオスがいち早くやって来ました。ヨシにつかまって囀りを聞かせてくれます。これから数も多くなってくることでしょう。



【ハクセキレイ】 夏鳥
セキレイ科 白鶺鴒
このところセンターの周りで頻繁に見かけるようになりました。つがいできて来ており、どこかで繁殖を始めるのでしょうか。



【コゲラ】 留鳥
キツツキ科 小啄木鳥
国内のキツツキ科では最小クラス。色合いも地味で目立ちませんが、「ギィ〜」という鳴き声の特徴なのでよく探してみましょう。

○温根内探勝木道周辺で観察された花 (3月15日～4月14日) ※和名は五十音順

■アキタブキ ■エゾエンゴサク ■キタミフクジュソウ ■キヌヤナギ ■ケヤマハンノキ ■ハンノキ ■ワタスゲ

○温根内探勝木道周辺で観察された鳥 (3月15日～4月14日) 和名は日本鳥類目録第7版の順

■ヒシクイ ■マガン ■オオハクチョウ ■マガモ ■アオサギ ■タンチョウ ■トビ ■オジロワシ ■オオワシ ■オオタカ ■ノスリ ■コゲラ ■オオアカゲラ ■アカゲラ ■ハシボソガラス ■ハシブトガラス ■ハシブトガラ ■ヒガラ ■シジュウカラ ■ヒバリ (3/25 初認) ■ヒヨドリ ■エナガ ■ゴジュウカラ ■キバシリ ■ミソサザイ ■トラツグミ ■ツグミ ■ノハラツグミ ■ノビタキ (4/13 初認) ■スズメ ■ハクセキレイ (4/7 初認) ■アトリ ■カワラヒワ (4/10 初認) ■マヒワ ■ベニマシコ (4/4 初認) ■オオジュリン (4/4 初認)

※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いいたします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いいたします。

☆☆☆☆ 自然ふれあい行事が開催されました ☆☆☆☆

○「春の足音を聴きに行こう」4月14日 参加者：17名

雪解けの湿原に春を探しに行くイベントを行いました。まだ花がほとんど咲いていない湿原で、今回の講師をお願いした若山氏からは、ホワイトボードを使ってヤチマナコや湿原の植物について解説してもらったほか、時折難解なクイズも出題し、参加者も大いに楽しめた様子でした。途中、木道脇からエゾアカガエルが姿を現すなどこの時期らしい驚きもあり、気温も上がったこの日は春を待ちわびる湿原を感じることでできた1日となりました。



☆☆☆☆ トピック 『しるし』をつけた生き物たち ☆☆☆☆

釧路湿原にも春が到来し、生き物たちが活発に動き出しました。ここ温根内でも、根気よく訪れれば、きっと何かしらの動物や野鳥が姿を見せてくれると思います。そして、運よく出会えた時は・・・その対象をよ～く観察してみてください。また可能であれば、写真も撮っておきましょう。後で意外な発見があるかもしれません。さて、ここで次のページにある、私が過去に温根内周辺

で撮った写真を見てください。上はエゾシカ、下は夏鳥のオオジュリンです。この2つの写真、どこか「おかしな点」に気づきませんか？

— そうですね、エゾシカにはごっつい首輪のようなものがついています。オオジュリンの方は少し難しいですが、脚に注目してください。銀色のリングがついています。これを「^{あしわ}足環」と呼びます。

まずエゾシカにつけられているものは、実は「発信機」です。大学などの研究機関がその行動範囲を追跡するためにつけられた装置です。エゾシカは個体数が増えすぎたため、その行動範囲や行動パターンを詳細に把握することが検討されています。では、オオジュリンの足環はどうでしょう。実はこれもこの個体の行動を知るための目印で、環境省によって固有の番号が刻印されています。一旦捕獲した野鳥に足環を



つけて放ち、もし何らかの形で他の場所で確認されれば、その種の渡りのルートや寿命などに関する手がかりが得られ、生態の解明に繋がります。国内では野鳥に関して専門の資格を有した人が足環の取り付けを行っています。（ですので、誰でも野鳥を捕獲していいものではありませんのでご注意ください。）ところで、私がこれらの発信機や足環がついていたことに気づいたのは、撮った写真をパソコン画面で見てからでした。写真に撮っていると、画面上で自由に拡大したり明るさを調整することができますし、他の人に見てもらって意見を聞くこともできます。多少ピンボケしようが、写真があるのとないのとでは大違いです。木道を歩いていて何か気になるものを見つけたら、とりあえず写真を撮っておくといいかもしれませんよ。（藤原伸也）
※ 写真撮影の際は、動物をむやみに驚かさないうち注意しましょう。また撮影中は他のお客様の通行の妨げにならないよう、ご配慮をお願いいたします。

☆☆☆☆イベントのご案内（5月）事前の申し込みが必要です☆☆☆☆

○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み☎ 0154-65-2323

♪アイヌ民族が利用した植物 ～春編～

〔日時〕5月12日（日）10:00～12:00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）
 〔参加費〕無料 〔場所〕温根内ビジターセンター

春を迎えた温根内周辺を歩き、アイヌ民族が利用した植物を観察しながら彼らの知恵を学びます。春と秋の2回にわたって行うシリーズ第1回目です。

♪早朝バードウォッチング

〔日時〕5月19日（日）8:00～10:00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）
 〔参加費〕無料 〔場所〕温根内ビジターセンター駐車場

釧路湿原は繁殖期を迎えた野鳥のさえずりで大賑わいです。野鳥の活動が活発な早朝の時間帯に観察会を行います。バードウォッチング初心者さんも歓迎します！

※双眼鏡の無料レンタルを行っています。必要な方は申込時にお知らせください。

○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み☎ 015-487-3003

♪春の湿原 野鳥観察会

〔日時〕5月4日（土・祝）10:00～12:00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）
 〔参加費〕無料 〔集合場所〕憩の家かや沼駐車場

～ボランティア募集中！～

現在、環境省釧路自然環境事務所にて「釧路湿原国立公園パークボランティア」の新規会員を募集しています。

詳しくは、
釧路自然環境事務所
の募集サイト ⇒

または**ボランティア**
アレンジャーの会
Facebook ⇒
 をご覧ください。



月刊 温根内通信 No.271

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター
 〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内
 Tel：0154-65-2323 Fax：0154-65-2185
 E-mail：ovc@hokkai.or.jp

ホームページ：http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/

fFacebook：温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間：9:00～17:00（11月～3月は16:00まで）
 休館日：毎週火曜日（12/29～1/3は休館） 入館無料